

テクノエイト

チューブ製品の多品種・小ロット生産を省スペースで可能に

テクノエイトは、多品種・小ロットのチューブ容器のシール溶着からトリミング、強度測定といった後工程に欠かせない装置各種を、6月28～30日に東京ビッグサイトで開催される「第30回インターフェックスジャパン」に出展し、実演もする。



出展ブースでは、初披露となる新型2機種も展示し、各装置の実演も交えて性能をアピールする。松本敬社長は「当社装置は全て『小ロット生産は省スペース・少投資で』を開発

角を手になさしいR型にカットする「Rカッター」を紹介する。そして、梱包・発送前の検査装置として「溶着強度試験機」を推奨する。シール溶着条件をデータ管理できる機能を付与した溶着強度試験機で、従来機である「高速型」と新機種の「高加圧型」(写真下)の2タイプが揃い、使用目的に合った選択が可能となる。

「これまでチューブ生産現場(工場)の悩みを元に開発を進め、



チューブシールから全ての後工程に対応できる小型装置が一通り揃ったことになるが、今後も顧客の声を聞き入れながら、生産現場の悩みを解決する装置の開発・改良を進めていく。展示会場でも生産現場で困っていることについて気軽に相談してもらいたい」(松本社長)



【訃報】島田雄二氏(じまだ・ゆうじ)氏(元化粧品名譽会長)は6月1日、老衰のため死去した。享年77。既に近親者で密葬を執り行っており、後日「お別れの会(仮称)」を開催する予定という。

●資生堂グループ、組織の一部改正と人事異動(7月1日付)
「組織の一部改正」
資生堂／①新たな美容ソリューションの実現を目指す「イノベーションセンター」を新設する。▽②基礎・基盤研究機能を一元化し、消費者ベネフィットを重視した領域横断的な研究を推進できる体制へと変革するため、「ライフサイエンス研究センター」と「基盤研究センター」を統合し、「アドバンストリーサーチセンター」を新設する。▽③イノベーション創出をリードするスタッフ体制を確立するため、「研究推進部」の持つ機能

能を再編。戦略策定、研究推進サポート、ならびに学術機能を新設する「R&D戦略部」へ、2018年末に完成するグローバルイノベーションセンター(GIC)への移転準備を含むR&D領域のスタッフ機能を新設する「GIC統括運営部」へ、それぞれ移管する。

資生堂ジャパン／①「プレスステージブランド事業本部」と「専門店事業本部」の連携強化を目的に、「プレスステージブランド／専門店事業本部」を新設する。併せて両事業の企画機能を統合して「企画推進部」に再編する。▽②デパート営業本部内に、店頭活動企画およびビューティコンサルタントのサポート機能

工場長)両角浩人▽SCプロジェクト推進本部長(大阪工場長兼SCプロジェクト推進本部長)森田康睦▽グローバル部 資生堂プロフェッショナルブランドユニットブランドダイレクター(グローバルプロフェッショナル事業本部 資生堂プロフェッショナルブランドユニットデュプレティ・ブランドダイレクター)クラウディアキム

ケティンク本部 マーケティング副本部長(人事)長山千晶
●資生堂グループ、執行体制変更(7月1日付)
資生堂／R&D戦略、GIC統括運営、アドバンストリーサーチ、イノベーション(研究推進、基礎研究、ライフサイエンス研究) 島谷庸一 執行役員常務【研究開発本部長】化粧品開発、化粧品情報開発、技術知財、品質評価

フレグランスアンバサダーに 加藤夏希氏

ブルーベル・ジャパンでは、2017年度のフレグランスアンバサダーに女優の加藤夏希氏が就任したと発表した。

加藤氏は1985年生まれ。10代の頃からモデルとして活躍し、実力派女優として幅広い世代の支持を受けている。昨年第一子を出産し、フレグランスアンバサダーとして新たなステージにふさわしい香りをセレクトする楽しみや、TPOに合わせた香りの楽しみ方などを提案していく。

ブルーベル・ジャパン

ジブランド／専門店事業本部 専門店営業本部長【専門店事業本部 営業本部長】田中聡 執行役員▽コンシューマーセンター(お客さまセンター) 副島三記子 執行役員【美容統括本部長】B統括、美容企画

